

9月・10月の管理ポイント



平成27年9月1日

株式会社 トモグリーンケミカル

今年の8月は昨年とは一転して晴天の日が多く、暑さの厳しい夏となりました。また、高温+降雨による病気やウェットウィルトに悩まされた地域も多いようです。ダメージ箇所のスムーズな回復のために、資材による糖類・アミノ酸の補給をご検討ください。

ホームページアドレス

<http://www.tomogreen.com/>

第137号



グリーンメカ・マリソパワー・光合成細菌

芝の呼吸過多による糖消費と土壌菌数の回復に...

残暑の厳しい9月は高温による芝の呼吸量が増加し、糖含有量は減少します。また、10月に入るとベントの生育期となり、糖の消費量も増大します。

糖が少なくなると特に根に影響を与えるので、**グリーンメカ**でしっかり補給していきましょう。

7月、8月の高温ストレスから、少しでも早くベントを回復させるために、土壌中の硫化水素など根に直接影響を与える有害ガスを軽減させましょう。**光合成細菌**と**マリソパワー**を組み合わせることによって、嫌気性の土壌(排水の悪いどぶ臭い土壌)を改善し好気性の有用菌の定着を目指します。

使用量：グリーンメカ 5~10ml/m² マリソパワー 2~4ml/m² 光合成細菌 1~5ml/m² 0.5~1.0L/m² 散布



サッチ・マネージャー

秋の除草剤散布に合わせて...

ラフ、FWのサッチ分解には、乳酸菌、バチルス菌、酵母がバランス良く配合された微生物資材サッチ・マネージャーがおすすめです。サッチ層が軽減されることにより、肥料のリサイクルはもちろん農薬の効果の安定化が期待できます。水溶性製剤なので、秋の除草剤散布時に混用すれば手間がかかりません。

使用量： 0.1~0.2g/m² 0.2L/m² 散布



サッチ・リムーバー

グリーンのサッチ層除去には...

グリーンは更新作業時に**サッチ・リムーバー**で、サッチ層を軽減しましょう。

サッチリムーバーは酵素製剤なので、殺菌剤を多用するグリーンの土壌中でも安定して働きます(農薬との混用もOKです)。分解されたサッチは、糖類やチッソ源となり、植物や他の微生物のエサとして再利用されます。

使用量： 1~2g/m² 0.5L/m² 散布



プライマーセレクト・アクアダクト(SWDG)

残暑に備えて均一な水分分布を...

残暑の厳しい9月は、油断するとすぐにドライスポットが発生してしまいます。

プライマーセレクトを処理することによって、均一な水分分布を目指し、乾燥害からグリーンを守りましょう。ドライスポットを出してしまったら、速効性のアクアダクトを処理して、すばやく回復させましょう。

使用量：1~2ml/m² 200ml~1L/m² 散布、SWDG(粒剤)：10~20g/m² 散布回数：プライマーは1ヶ月~1ヶ月半に1回、アクアダクト(SWDG共に)は随時使用



スティンガーフロアブル・ガードワン水和剤

害虫多発生時のローテーション散布の一剤として...

9月、10月はスジキリヨトウ・クシナシスジキリヨトウ幼虫の発生をはじめ、タマナヤガ幼虫、シバツトガ幼虫と多種の害虫が活発に活動する時期です。

殺虫剤の散布回数が多くなる時期ですから、薬剤の耐性予防としてローテーション散布を行ないましょう。

スティンガーFLはジアミド系で、食毒効果が長期間期待できるので、チョウ目害虫が多種混在するこの時期には最適です。またガードワン水和剤も、IGR剤(脱皮促進剤)なので、有機リン系やカーバメート系、合ピレ系を使用しているゴルフ場にはローテーション散布の一剤として、この時期に安定した効果を発揮します。

使用量：スティンガーFL 4000倍 0.2L/m²、ガードワン水和剤 4000倍 0.3L/m²

ゴルフ場夜間調査に行ってきました!!

8/27(木)に、静岡県西部のゴルフ場さんをお願いして、久しぶりのゴルフ場夜間調査を行いました。害虫、益虫問わず様々な虫の夜間活動を観察することができたので、ご紹介します。

芝草害虫たち



①スジキリヨトウ

左上の写真はノシバの葉先を食害している様子です。右下は同日に採集したヨトウ幼虫ですが、齢期にかなりバラつきが見られます。この日は数は少ないものの孵化前の卵塊も確認できました。成虫の発生は確認できませんでした。



②シバツトガ

グリーン上にとまったシバツトガ成虫です。この日は成虫の発生が多く見られました。周辺地域では9月中旬ごろに幼虫による食害が発生することと思われます。右の写真は、車のヘッドライトに集まる成虫を採集しているところです。



③その他害虫

数は少ないですが、他にも害虫の発生を確認しました。

←タマナヤガ幼虫

ゾウムシ成虫→



益虫（芝草害虫の捕食者）たち

ゴルフ場には害虫以外にも数多くの虫が生息しています。その中でも、芝草害虫をエサとする虫は、益虫として区分されます。上記の害虫だけでなく、益虫たちも夜間活発に活動しているのが確認できました。



獲物を探すハサミムシ



アトポシアオゴミムシ



オサムシの一種